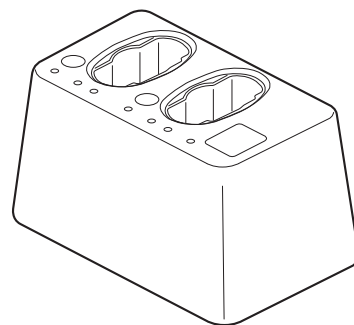


型名 WT-C63

取扱説明書



—お買い上げありがとうございます—

ご使用前にこの「取扱説明書」と別冊の「安全上のご注意」および「電池の取り扱いについてのご注意」をお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は本機の底面に製造番号が正しく記されているか、またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているかお確かめください。

- ・本機は、適合ワイヤレスマイクロホン（以下、ワイヤレスマイクロホンを“マイクロホン”）専用のチャージャーです。
＜適合マイクロホン＞ デジタル：WM-P1070D、WM-P1080D
アナログ：WM-P902、WM-P970、WM-P980、WM-P772
- ・本機に付属の専用充電式電池（ニッケル水素電池）は、適合マイクロホン専用の充電式電池です。

特長

■ アナログ／デジタル共用

従来のアナログマイクロホンとデジタルマイクロホンどちらにも使用することができます。

■ 急速充電

デジタルマイクロホンに使用した場合は急速充電となります。最大約2時間のスピーディな充電が可能です。

安全上のご注意

別冊の「安全上のご注意」に追加した注意文です。ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。絵表示の説明については、別冊の「安全上のご注意」をご覧ください。



警告

充電口内部にある充電端子に指などで直接触れないでください。けがや感電の原因となります。



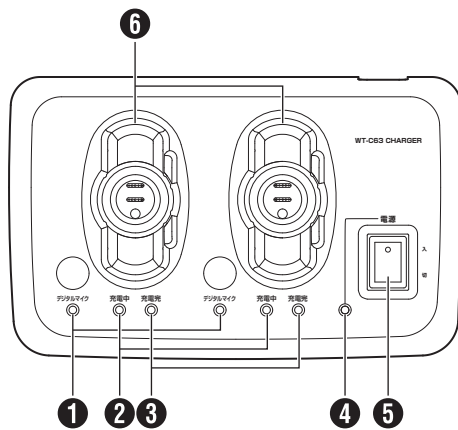
落としたり、ぶついたりしないでください。強い衝撃を与えると筐体が割れてけがや感電の原因となります。



正しくお使いいただくためのご注意

- マイクロホンの電源ランプが赤色点灯になったら電池切れです。すみやかに充電してください。
- マイクロホンおよび本機の充電端子が汚れていると、充電できないことがあります。その場合は、やわらかい布で充電端子の汚れを落としてください。詳しくは、別冊の「充電端子のお手入れについて」をご覧ください。
- 充電端子にほこりなどが付着すると、充電できないことがあります。充電口内も定期的に掃除をしてください。
- 過放電はしないでください。電源ランプが赤色点灯になったマイクロホンの電源スイッチを「ON」の状態でも長時間放置しないでください。充電式電池が過放電となり、充電しても使用できなくなります。
- 充電後は、マイクロホンの充電式電池部分が暖かくなりますが異常ではありません。
- 本機をマイクスタンド代わりに使用しないでください。
 - ・マイクスタンド代わりにし、使用するたびにマイクロホンの抜き差しを繰り返すと、充電された状態で更に充電され、過充電状態となり、電池の寿命や使用時間を短くします。
 - ・業務終了時にマイクロホンを差して充電するようにしてください。途中での充電はさけてください。
- 専用充電式電池をマイクロホンにセットする方法については、各マイクロホンの取扱説明書をご覧ください。
- 安全および節電のため、長時間使用しないときはACアダプターをコンセントから抜いてください。
- 放射線やX線、および腐食性ガスの発生するところでの使用、保管はさけてください。誤動作や故障の原因となります。

各部の名称とはたらき



① [デジタルマイク] 種別ランプ

充電口 ⑥ にデジタルマイクロホン (WM-P1070D、WM-P1080D) を挿入すると、オレンジ色に点灯します。

② [充電中] 充電中ランプ

充電中のとき赤色に点灯します。

③ [充電完] 充電完了ランプ

充電が完了したとき緑色に点灯します。

④ [電源] 電源ランプ

電源を入れると緑色に点灯します。

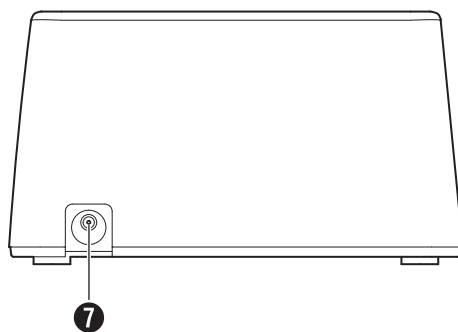
⑤ 電源スイッチ

スイッチを“入”側にすると電源が入ります。電源を切る場合は、スイッチを“切”側にしてください。

⑥ 充電口

充電するマイクロホンを挿入します。

■ 側面



⑦ 電源入力端子

付属の AC アダプターを接続します。

ご注意：

- 必ず、本機に付属の AC アダプターを使用してください。本機の付属品以外の AC アダプターを使用すると、動作不良や事故の原因となります。

専用充電式電池について

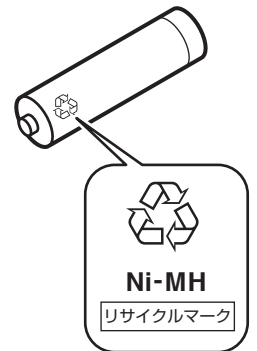
本機に付属の専用充電式電池（ニッケル水素電池）は、適合マイクロホン専用の充電式電池です。専用充電式電池の取り扱いについては、下記の内容にご注意ください。

■ 専用充電式電池のリサイクルについて

ニッケル水素電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。不要になった充電式電池は、廃棄しないでリサイクル協力店へお持ちください。リサイクル協力店については、一般社団法人 JBRC のホームページをご覧ください。

JBRC ホームページ

<http://www.jbrc.com/>



■ 専用充電式電池は消耗品扱いです

専用充電式電池の充放電回数のめやすは、約 300 回です。300 回以下でも動作時間が大幅に短くなったら、専用充電式電池の寿命と思われるかもしれません。お買い求めの際は、お買い上げ販売店または最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。

ご注意：

- 適合マイクロホンには、本機に付属の専用充電式電池以外は使用しないでください。
- 専用充電式電池を、適合マイクロホン以外の機器には使用しないでください。
- 適合マイクロホンの充電には、本機以外のチャージャーは使用しないでください。
- 消耗品は保証期間内でも有償となります。

充電のしかた

ご注意：

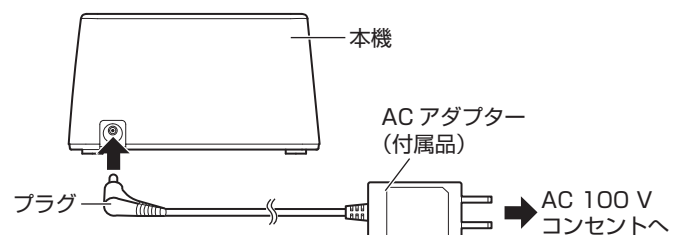
- 充電を行うときは、マイクロホンの電源スイッチを切ってください。このとき、マイクロホンの電源ランプが消灯していることを確認してください。
- WM-P1070D、WM-P1080D、WM-P902、WM-P970、WM-P980 の場合、乾電池が入っているマイクロホンを差し込んでも充電されません。（充電中ランプは点灯しません。）
- WM-P772 の場合、乾電池を入れた状態のマイクロホンを充電しないでください。機器の故障や電池漏液、発火、破裂、火災の原因となります。

■ 準備

付属の AC アダプターのプラグを電源入力端子 ⑦ に差し込みます。

AC アダプターを AC 100 V のコンセントに接続します。

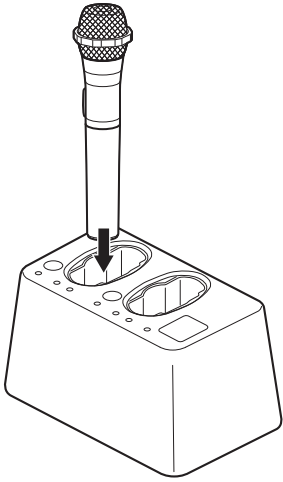
電源スイッチ ⑤ を“入”にします。



■ WM-P1070D ご使用時

マイクロホンの電源スイッチを左側にして充電口に差し込みます。

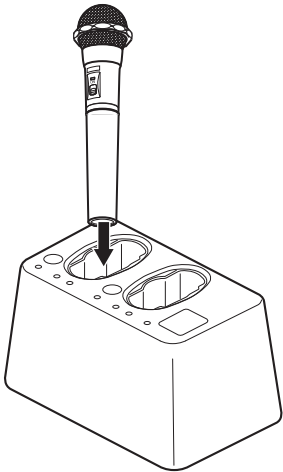
- マイクロホンを充電口に完全に差し込むと種別ランプ（オレンジ）①と充電中ランプ（赤）②が点灯し、充電を開始します。
- 充電が完了すると、充電完了ランプ（緑）③が点灯します。充電に必要な時間は、最大約2時間（専用充電式電池の消耗状態による）です。
- 充電中ランプ（赤）②が点灯しない場合は、マイクロホンを左右に軽く回転させ、マイクロホンが一段下がるようにしてください。



■ WM-P902、WM-P970 ご使用時

マイクロホンの電源スイッチを下図のように手前にして、充電口に差し込みます。

- マイクロホンを充電口に完全に差し込むと、充電中ランプ（赤）②が点灯し、充電を開始します。
- 充電が完了すると、充電完了ランプ（緑）③が点灯します。充電に必要な時間は、約5時間（専用充電式電池の消耗状態による）です。
- 充電中ランプ（赤）②が点灯しない場合は、マイクロホンを左右に軽く回転させ、マイクロホンが一段下がるようにしてください。



※ 図は WM-P970 です。

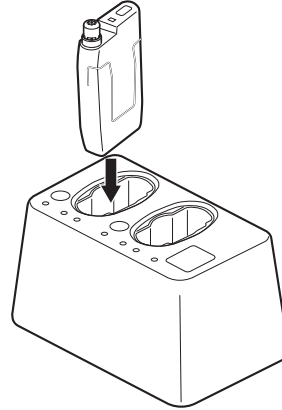
ご注意：

- マイクロホンを回転するとき、力をいれてむりに回転しないでください。故障の原因となります。
- マイクロホンが一段下がった状態では、それ以上むりに回転しないでください。

■ WM-P1080D、WM-P980 ご使用時

WM-P1080D はクリップを左側、WM-P980 はベルトクリップを右側にして、充電口に差し込みます。

- WM-P980 の場合、充電中ランプ（赤）②が点灯し、充電を開始します。WM-P1080D の場合、種別ランプ（オレンジ）①と充電中ランプ（赤）②が点灯し、充電を開始します。
- 充電が完了すると、充電完了ランプ（緑）③が点灯します。充電に必要な時間は、WM-P1080D で最大約2時間（専用充電式電池の消耗状態による）、WM-P980 の場合、約5時間（専用充電式電池の消耗状態による）です。



※ 図は WM-P980 です。

■ WM-P772 ご使用時

WM-P772 に付属の充電アダプターを下図のように装着し、マイクロホンを充電口に差し込んでください。

- 充電中ランプ（赤）②が点灯し、充電を開始します。
- 充電が完了すると、充電完了ランプ（緑）③が点灯します。充電に必要な時間は、約5時間（専用充電式電池の消耗状態による）です。



ご注意：

- 充電中ランプ（赤）や充電完了ランプ（緑）が点滅になった場合は、すみやかに充電を中止し、次ページの「こんなときは」をご覧ください。

こんなときは

症状	確認事項	処置
充電してもマイクロホンの専用充電式電池がすぐに消耗する。	充電端子が接触不良を起こしていませんか？	もう一度、挿入してください。 症状が改善しないときは、別冊の「充電端子のお手入れについて」にしたがって、充電端子を清掃してください。清掃するときは、事故防止のため必ず AC アダプターをコンセントから抜いてください。
	専用充電式電池が充放電回数 300 回を超えていませんか？	新しい専用充電式電池に交換してください。専用充電式電池については、お買い上げ販売店または最寄りのサービス窓口にご相談ください。
マイクロホンを充電口に挿入しても充電中ランプ（赤）が点灯しない、または点灯してもすぐに消灯する。 (充電を開始しない)	マイクロホンは正しく挿入されていますか？	「充電のしかた」にしたがってマイクロホンを充電口に挿入してください。
	マイクロホンに専用充電式電池が挿入されていますか？（専用充電式電池が挿入されていない、または乾電池が挿入されている）	マイクロホンに専用充電式電池を挿入して充電しなおしてください。
	専用充電式電池が逆さに挿入されていませんか？	専用充電式電池の向きを確認して、正しく挿入してください。
マイクロホンを充電口に挿入したら充電中ランプ（赤）が点滅する、または充電中ランプ（赤）と充電完了ランプ（緑）が点滅する。 (充電を開始しない)	充電中ランプ（赤）と充電完了ランプ（緑）が両方点滅していませんか？	すみやかにマイクロホンを充電口から抜き取り、AC アダプターをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはお近くのサービス窓口にお問い合わせください。
	充電中ランプ（赤）が遅く点滅（1 秒間に 1 回点灯）していませんか？	専用充電式電池の温度が高く保護回路がはたらいています。充電する場所を仕様の許容温度範囲内にするか、マイクロホンをチャージャーから抜いて、冷却後に充電を行なってください。 それでも症状が変わらない場合は、専用充電式電池の寿命が考えられますので交換してください。
	充電中ランプ（赤）が早く点滅（1 秒間に 2 回点灯）していませんか？	充電端子の接触不良が考えられます。 別冊の「充電端子のお手入れについて」にしたがって、充電端子を清掃してください。清掃するときは、事故防止のため必ず AC アダプターをコンセントから抜いてください。

保証とアフターサービスについて

■ 保証書の記載内容のご確認と保存について

この商品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げ販売店でお渡しますので所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

■ 保証期間について

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。保証書の記載内容により、お買い上げ販売店が修理いたします。なお、修理保証以外の補償はいたしかねます。
故障その他による営業上の機会損失は補償いたしません。その他詳細は保証書をご覧ください。

■ 保証期間経過後の修理について

保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。

● サービス窓口

- 下記 URL をご覧ください。
<http://www3.jvckenwood.com/pro/service.html>
- 業務用修理窓口 (045-939-7320)

● サービスについてのお問い合わせ先

修理・保守・設置工事については、お買い上げ販売店または最寄りのサービス窓口にご相談ください。

■ 修理を依頼されるときは

お買い上げ販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

品名	: チャージャー
型名	: WT-C63
お買い上げ日	:
故障の状況	: 故障の状態をできるだけ具体的に
ご住所	:
お名前	:
電話番号	:

■ 商品の廃棄について

この商品を廃棄する場合は、法令や地域の条例にしたがって適切に処理してください。

仕様

電源・消費電力	: 本体 DC6 V 1.2 A 専用 AC アダプター AC100 V 50 Hz/60 Hz
外形寸法	: 185 mm × 100 mm × 115 mm (突起物含まず) (幅×高さ×奥行き)
質量	: 約 0.8 kg
適合マイクロホン	: WM-P1070D、WM-P1080D、WM-P902、 WM-P970、WM-P980、WM-P772
標準充電時間	: デジタルマイクロホン充電時: 約 2 時間 アナログマイクロホン充電時: 約 5 時間
許容温度範囲	: 0 °C ~ 40 °C
付属品・添付物	: 保証書 1 取扱説明書 (本書) 1 安全上のご注意 1 充電端子のお手入れについて 1 電池の取り扱いについてのご注意 1 専用充電式電池 (QAB0093-002) 2 AC アダプター 1

※ 本機の仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。

JVCケンウッド カスタマーサポートセンター

固定電話  0120-2727-87

携帯電話・PHS  0570-010-114

一部のIP電話など 045-450-8950

FAX 045-450-2308

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ホームページ <http://www3.jvckenwood.com/>

株式会社 JVCケンウッド・公共産業システム

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12